園芸市場情報

令和８年１１月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発　行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住　所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4Ｆ
電　話：03-5492-5416・5407
ＦＡＸ：03-5492-5407

１１月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年をやや上回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年並みとなるか！

花　き　は、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年をやや上回るか！

＜今月の写真＞

＊ 令和8年度JAグループ千葉「秋冬野菜出陣式」が開催されました＊

11 月13日（金）、大田市場において、全国農業協同組合連合会千葉県本部・千葉県・（公社）千葉県園芸協会の主催による「秋冬野菜出陣式」が開催されました。

全国に誇る本県の秋冬野菜が本格出荷を迎えるため、青果物取扱数量日本一の大田市場において、熊谷知事をはじめ、県内JAグループの関係者が、本県野菜の品質の高さや品目の多彩さ、災害に見舞われた産地や生産者の取組を市場関係者に向けてPRしました。

ぜひ店頭で千葉県野菜を見かけた際には、おいしく食べて産地を応援してください。



1


2



3

1 東京青果㈱ 川田社長、荏原青果㈱樋口社長と千葉県産秋冬野菜を持って記念撮影。　2 熊谷知事のあいさつ。

3 ご来場いただいた買参人の皆さんには、ねぎ、にんじんが配布されました。

ＣＯＮＴＥＮＴＳ（目次）

Ⅰ 青果情報　１頁
10月（中旬まで）の経過
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
11月の見通し
今月の青果物　特集「にんじん」

Ⅱ 花き（切花）情報　６頁
10月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）
11月の見通し（カーネーション、ガーベラ）
10月の入荷量と単価の経過 ≪確定値≫

Ⅲ やっちゃば閑話　７頁
「旬の○○」

Ⅳ 首都圏掲示板　８頁
・千葉会果菜類部会（トマト）が開催されました！

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急　騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3 割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：± 3%未満
	強　い	：前日に比べ1 0 %程度以上価格が上がる。		や　や	：± 3～6%未満
	強保合	：前日に比べ5 %程度以上価格が上がる。		かなり	：± 6～16%未満
	保　合	：前日とほとんど同じ価格。		大　幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5 %程度以上価格が下がる。			
	弱　い	：前日に比べ1 0 %程度以上価格が下がる。			
	急　落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3 割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

Ⅰ　青果情報

１　９月下旬～10 月中旬の経過

気　象

９月下旬は台風第 25 号・第 26 号の影響で、千葉県や九州北部地方などで記録的な大雨となった所があった。旬間日照時間は東日本で平年より少なかった。また、全国的に暖かい空気に覆われやすかったため、旬平均気温は全国的に平年より高かった。

10 月に入ると、上旬・中旬とも移動性高気圧に覆われることが多く、晴れの日が多く、全国的に旬間日照時間は平年より多かった。そのため、旬降水量は低気圧からのびる寒冷前線が通過した影響で中旬に東日本日本海側で平年より多かった以外は全国的に平年並あるいは少なかった。また、冷涼な空気を伴った移動性高気圧が通過する日もあったが、それ以外は暖かい空気が流れ込みやすかったため、旬平均気温は全国的に平年より高かった。

野菜類

入荷量

「キャベツ類」「たまねぎ」「だいこん」を中心に入荷。

９月下旬～10 月上旬は天候不順による生育遅れ・数量不足となったが、中旬は天候回復により入荷増へと転じた品目が多かった。「だいこん」「にんじん」は生育順調。「きゅうり」は 10 月上旬まで東北産の入荷量減等により品薄となったが、中旬に関東産が回復し、入荷量は持ち直した。

野菜全体では、９月下旬から 10 月中旬までの入荷量は 106,754t（前年比 101.1%）と前年並であった。

相　場

10 月上旬までは品薄高となっていたが、中旬は高値疲れや入荷増から荷動きは鈍化し、相場も下がった。

「だいこん」は他品目と比べて値頃感があり、荷動きも堅調となった。「にんじん」は台風による船便遅延から入荷が集中することとなったため、単価安となった。

野菜全体では、９月下旬から 10 月中旬までの価格は 339 円/kg（前年比 110.0%）と前年をかなり上回った。

果実類

入荷量

「かき類」「みかん類」「りんご類」を中心に入荷。

「みかん類」は九州産の荷が中心で豊作となった前年よりも入荷量は少なかった。「りんご類」は不作だった前年と比べると数量があり、大玉傾向となった。「かき類」は出荷前進から早生品種の「刀根」から「平核無」への切替が早く進んだ。

果実全体では、９月下旬から 10 月中旬までの入荷量は 32,750t（前年比 105.6%）と前年をやや上回った。

相　場

販売金額は「ぶどう類」「かき類」「みかん類」の順に大きかった。

「みかん類」は高糖度品の割合が多く、レギュラー品が少なかったことから前年より高単価となったが、入荷量が少なくなったことから荷動きも良好であった。

果実全体では、９月下旬から 10 月中旬までの価格は 512 円/kg（前年比 96.2%）と前年をやや下回ったものの、野菜の高騰が消費に影響し、店頭での販売環境は厳しい状況。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2026年9月下旬～10月中旬

（単位：t、%、円/kg）

品　目	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	開市日数　本年6日・前年7日				開市日数　本年8日・前年7日				開市日数　本年6日・前年6日				開市日数　本年20日・前年20日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	**32,045**	**94.9**	**344**	**107.1**	**39,383**	**110.3**	**348**	**109.6**	**35,326**	**97.8**	**324**	**113.1**	**106,754**	**101.1**	**339**	**110.0**
うち外国産	198	49.2	826	134.2	306	73.9	873	130.8	245	57.5	926	159.4	748	60.3	878	141.4
果実総量	**9,268**	**101.1**	**566**	**91.6**	**12,494**	**123.6**	**518**	**93.8**	**10,988**	**93.5**	**459**	**102.7**	**32,750**	**105.6**	**512**	**96.2**
うち外国産	477	77.3	334	96.8	690	102.5	338	101.6	513	100.1	350	98.7	1,680	93.2	341	99.2

主要品目一覧（都中央全体）

（単位：t、%、円/kg）

品　目 （野　菜）	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,562	94.6	127	84.1	3,010	109.3	133	98.3	3,003	91.0	139	137.2	8,575	97.8	134	104.7
にんじん	2,306	106.8	131	93.5	3,034	131.5	127	88.7	3,047	123.0	117	77.9	8,388	120.8	124	86.0
はくさい	2,021	84.6	176	156.1	2,802	80.8	195	174.6	2,849	63.7	142	175.5	7,672	74.2	170	172.7
キャベツ類	4,562	94.9	124	137.7	5,683	114.9	184	182.1	4,508	91.6	189	195.5	14,753	100.5	167	174.0
ほうれんそう	200	128.3	1,096	100.1	279	93.7	989	114.1	394	95.8	749	119.5	873	100.9	905	114.0
ねぎ	1,300	107.0	415	86.3	1,759	127.1	423	94.3	1,494	102.3	346	88.0	4,553	112.2	395	90.2
レタス類	2,168	73.2	463	245.4	2,250	84.9	469	222.0	1,988	71.2	362	232.6	6,406	76.2	434	234.7
きゅうり	1,693	98.1	486	99.1	1,597	89.8	556	126.1	1,761	134.6	519	120.4	5,051	105.0	519	113.9
なす	868	94.5	435	101.9	846	92.5	464	116.7	800	87.6	450	131.8	2,513	91.6	449	115.6
トマト	1,955	130.4	541	77.5	1,648	120.8	554	76.2	1,432	111.9	600	87.2	5,034	121.5	562	79.8
ピーマン	608	86.3	498	98.6	705	100.2	612	102.9	573	85.9	662	119.6	1,886	90.9	590	107.1
さといも	162	83.0	448	115.2	232	102.2	415	102.4	226	96.8	382	95.0	620	94.6	411	103.1
ばれいしょ類	1,954	94.5	143	91.2	2,815	132.8	145	84.6	1,840	108.0	147	72.9	6,608	112.2	145	82.8
たまねぎ	2,851	126.8	98	51.0	3,857	159.9	89	44.4	3,708	162.5	88	41.6	10,417	150.1	91	45.3
生しいたけ	152	91.2	1,043	102.3	217	118.1	1,071	104.7	193	96.8	1,046	99.9	563	102.2	1,055	102.3
かぼちゃ	593	80.1	224	117.7	831	120.5	242	120.4	685	98.2	240	117.3	2,109	99.1	237	119.0
かんしょ	774	73.9	300	104.3	1,084	103.0	324	107.1	703	86.6	331	108.8	2,561	88.0	318	107.1
かぶ	151	61.0	203	119.0	190	54.9	207	128.4	232	71.7	198	127.2	573	62.4	202	125.1
ごぼう	90	64.4	440	109.2	174	145.1	402	92.0	129	110.8	401	87.9	393	104.6	411	95.3
こまつ菜	288	63.7	767	183.7	399	66.9	641	228.5	429	86.8	463	191.1	1,116	72.4	605	196.2
こねぎ	78	72.3	1,323	109.1	108	97.1	1,572	129.2	89	87.1	1,717	142.9	275	85.6	1,548	127.9
糸みつば	28	103.0	658	69.2	39	123.5	660	90.8	34	112.3	606	96.2	101	113.4	641	84.2
しゅんぎく	11	107.4	1,754	90.4	25	116.6	1,588	125.2	44	149.5	910	94.6	80	130.8	1,239	100.3
にら	130	85.7	1,106	117.5	174	97.4	1,065	120.4	158	95.1	985	116.2	462	93.0	1,049	117.9
セルリー	154	86.2	279	106.0	182	96.1	282	113.7	145	82.8	334	137.7	481	88.6	297	118.1
カリフラワー	68	100.4	269	93.7	91	129.7	289	94.1	154	167.7	221	83.9	313	136.2	251	88.5
ブロッコリー	552	93.7	674	107.7	763	100.4	633	110.7	880	118.9	552	98.2	2,196	105.0	611	104.6
サラダな	14	99.0	988	133.0	18	111.2	1,018	155.1	15	95.1	929	174.7	47	101.9	980	153.3
パセリ	9	118.9	2,128	55.0	10	138.2	2,579	60.2	10	111.8	2,104	68.8	28	122.4	2,281	61.7
チンゲンサイ	76	80.2	708	140.8	99	85.1	748	197.7	116	107.1	462	135.9	291	91.1	624	155.0
エンダイブ	2	68.7	1,053	131.0	2	88.4	932	113.9	2	72.5	974	121.9	5	76.6	982	121.7
ミニトマト	612	119.5	1,023	91.8	638	125.8	989	83.8	564	98.6	955	84.5	1,813	114.0	990	86.7
とうもろこし	119	207.9	282	84.4	75	704.3	304	86.4	19	159.1	289	86.0	213	267.5	291	86.2
えだまめ	140	104.8	962	100.1	115	131.3	1,057	103.6	42	102.2	1,109	109.1	297	113.3	1,019	103.0
やまといも	27	82.9	662	92.6	37	112.4	638	88.7	29	103.0	646	87.9	93	99.2	648	89.6
根しょうが	49	76.5	745	94.3	67	117.0	731	86.3	51	99.6	739	86.8	167	96.7	738	89.2
マッシュルーム	25	60.5	1,246	139.4	37	96.0	1,315	131.5	31	88.4	1,202	110.4	93	80.7	1,258	127.3

品目（果実）	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	1,253	94.6	317	101.1	2,565	123.8	321	102.5	3,299	86.8	307	106.2	7,118	98.9	314	104.4
（極早生みかん）	*1,238*	*94.8*	*316*	*101.5*	*2,542*	*123.3*	*321*	*102.8*	*3,263*	*86.5*	*306*	*106.0*	*7,043*	*98.7*	*313*	*104.5*
メロン類	214	85.5	727	97.7	281	130.6	691	89.7	198	114.2	682	90.1	692	108.5	699	92.5
（アールスメロン）	*92*	*92.5*	*836*	*94.5*	*120*	*119.2*	*827*	*86.2*	*80*	*85.7*	*865*	*97.3*	*292*	*99.5*	*840*	*92.2*
りんご類	1,316	98.0	331	81.9	2,129	125.1	367	82.8	1,672	93.5	371	83.9	5,118	105.9	359	83.1
（早生ふじ）	*122*	*228.7*	*360*	*69.3*	*695*	*141.2*	*382*	*77.3*	*741*	*91.3*	*392*	*85.3*	*1,558*	*114.8*	*385*	*81.2*
いちご類	8	88.2	3,456	124.0	9	104.6	3,368	113.4	9	112.5	3,836	119.2	26	101.4	3,557	119.2
（とちあいか）	*0*	－	*0*	－	*0*	*109.2*	*8,518*	*93.7*	*2*	*191.6*	*4,962*	*85.4*	*2*	*181.6*	*5,221*	*84.1*
いちじく	60	74.2	1,197	100.9	44	65.2	1,242	97.6	55	119.1	1,311	100.5	158	81.7	1,249	100.4
すいか類	138	131.6	189	58.4	67	138.3	211	59.7	48	87.7	316	101.3	253	121.6	219	66.9
（すいか大玉）	*115*	*147.2*	*181*	*55.8*	*59*	*148.8*	*204*	*54.9*	*40*	*112.7*	*318*	*95.3*	*214*	*139.7*	*213*	*62.8*
（こだますいか）	*23*	*85.4*	*234*	*72.0*	*8*	*92.4*	*261*	*95.6*	*9*	*43.2*	*309*	*112.6*	*39*	*71.5*	*256*	*85.8*
ぶどう類	*1,648*	*112.8*	*1,406*	*89.8*	*1,875*	*163.5*	*1,388*	*85.2*	*1,163*	*149.4*	*1,379*	*80.9*	*4,686*	*138.4*	*1,392*	*86.0*
（シャインマスカット）	*1,069*	*106.6*	*1,444*	*89.5*	*1,283*	*164.9*	*1,410*	*83.8*	*831*	*153.5*	*1,384*	*78.9*	*3,183*	*137.1*	*1,415*	*84.7*
（その他ぶどう）	*142*	*136.6*	*1,476*	*97.3*	*180*	*155.1*	*1,473*	*96.8*	*135*	*154.5*	*1,439*	*89.8*	*457*	*148.6*	*1,464*	*94.9*
レモン	*80*	*73.5*	*365*	*98.7*	*134*	*130.2*	*358*	*95.8*	*155*	*136.4*	*314*	*92.9*	*370*	*113.3*	*341*	*94.8*
日本なし類	1,621	83.3	409	90.5	1,526	122.2	408	86.2	916	106.6	390	85.6	4,063	100.2	404	88.0
（なし（豊水））	*284*	*43.6*	*340*	*85.5*	*31*	*42.2*	*310*	*75.9*	*3*	*35.6*	*366*	*79.9*	*318*	*43.4*	*338*	*84.5*
（なし（新高））	*329*	*115.4*	*329*	*87.5*	*449*	*167.0*	*366*	*93.7*	*215*	*76.3*	*372*	*95.9*	*993*	*118.8*	*355*	*92.3*
（なし（あきづき））	*558*	*99.3*	*422*	*84.9*	*236*	*97.6*	*424*	*87.0*	*14*	*56.4*	*421*	*87.2*	*808*	*97.6*	*422*	*85.6*
（その他の日本なし）	431	105.2	502	94.2	801	123.3	431	83.9	684	125.7	395	80.7	1,916	119.5	434	85.1
西洋なし類	*111*	*152.8*	*414*	*93.6*	*135*	*214.5*	*407*	*82.5*	*157*	*246.8*	*399*	*81.3*	*403*	*202.4*	*406*	*85.6*
かき類	2,102	131.6	345	82.6	2,906	112.5	300	82.9	2,827	82.4	302	100.2	7,834	102.9	313	90.3
（刀根）	*1,761*	*149.6*	*338*	*83.6*	*2,728*	*112.6*	*294*	*82.3*	*2,281*	*72.8*	*282*	*95.5*	*6,770*	*100.5*	*301*	*89.6*
（平核無）	*218*	*76.6*	*387*	*80.9*	*9*	*56.0*	*415*	*83.8*	*229*	*506.7*	*398*	*77.8*	*456*	*131.7*	*393*	*81.3*

主要品目一覧（都中央千葉県産）

品目（野菜）	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	0	－	162	－	0	0.1	108	103.1	46	8.3	125	138.7	46	7.3	125	136.1
にんじん	3	73.5	305	115.7	4	168.9	305	119.2	3	103.5	299	113.6	10	109.9	303	116.0
キャベツ類	0	0.7	864	932.1	52	86.4	227	205.3	248	120.7	216	223.5	300	110.9	218	218.7
ほうれんそう	*2*	*169.3*	*1,024*	*93.5*	*6*	*112.6*	*961*	*128.4*	*8*	*111.9*	*693*	*119.3*	*15*	*116.4*	*834*	*121.5*
ねぎ	6	108.5	390	64.1	7	108.0	494	74.6	10	128.3	325	61.6	22	116.1	394	66.2
レタス類	5	73.8	1,411	118.2	7	88.9	1,437	124.7	8	114.2	1,338	118.0	19	92.2	1,391	119.9
きゅうり	31	61.3	500	104.7	46	74.0	546	120.4	71	133.0	511	115.8	149	89.0	520	113.7
なす	3	76.2	440	115.2	4	81.0	553	130.9	4	124.6	560	139.8	11	89.6	519	129.1
トマト	*317*	*105.2*	*423*	*72.4*	*300*	*135.0*	*414*	*66.7*	*202*	*86.3*	*505*	*83.8*	*819*	*108.1*	*440*	*73.2*
ピーマン	6	108.4	680	112.6	7	98.1	693	115.9	5	97.6	672	117.2	18	101.0	683	115.3
さといも	*86*	*72.4*	*403*	*116.3*	*76*	*124.9*	*342*	*100.8*	*32*	*107.6*	*262*	*80.1*	*194*	*92.7*	*356*	*104.1*
かんしょ	*403*	*73.8*	*298*	*105.6*	*558*	*101.9*	*319*	*108.4*	*380*	*85.9*	*329*	*109.5*	*1,342*	*87.3*	*315*	*108.1*
かぶ	76	45.1	177	118.2	107	46.6	176	118.5	150	68.6	181	124.0	333	54.0	178	120.6
こまつ菜	2	37.8	675	157.8	4	55.0	646	204.8	5	72.5	400	142.2	12	55.7	544	161.2
しゅんぎく	*0*	*72.2*	*1,978*	*106.8*	*1*	*167.6*	*1,653*	*128.4*	*3*	*104.8*	*860*	*87.2*	*4*	*113.8*	*1,083*	*101.0*
サラダな	8	96.8	1,001	126.8	9	98.6	1,034	159.8	9	102.1	937	179.7	26	99.2	991	153.0
パセリ	*1*	*78.7*	*2,276*	*74.2*	*1*	*80.6*	*2,433*	*70.9*	*2*	*102.4*	*1,919*	*69.6*	*4*	*89.5*	*2,145*	*70.3*
ミニトマト	63	89.7	893	89.9	61	105.3	825	79.8	36	61.2	861	85.7	160	85.5	860	85.2
やまといも	*17*	*76.9*	*659*	*93.8*	*25*	*121.4*	*634*	*88.9*	*19*	*111.1*	*625*	*85.2*	*60*	*101.9*	*638*	*89.3*

品目（果実）	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	2	55.1	587	105.7	3	101.3	740	115.2	1	59.8	577	97.6	6	71.0	653	110.3
（アールスメロン）	2	55.1	587	105.7	3	105.5	740	112.7	1	59.8	577	97.6	6	71.9	653	109.6
日本なし類	*124*	*66.7*	*311*	*72.6*	*56*	*154.6*	*292*	*76.5*	*11*	*1475.5*	*228*	*60.3*	*191*	*85.8*	*301*	*71.5*
（なし（新高））	*59*	*175.3*	*270*	*78.8*	*28*	*405.7*	*252*	*98.5*	*7*	*18300.0*	*179*	*55.2*	*94*	*232.5*	*257*	*78.6*
（その他の日本なし）	*26*	*83.3*	*327*	*95.5*	*26*	*176.6*	*306*	*82.1*	*4*	*514.6*	*329*	*86.7*	*56*	*118.9*	*317*	*90.0*

注）*斜体*で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 －は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

２　11月の見通し

野　菜

曇天・長雨の影響が色濃く出ており、出荷量は平年を下回り、不安定な出荷となる品目・産地が多い見通し。ほ場の冠水によりまき直し等を強いられた産地も多く、生育に遅れが目立ち、露地野菜の主要産地では年内のうちに平年並の出荷量まで回復するのは厳しい見込み。

夏秋野菜については気温の低下が昨年より早く、それに伴い切り上がりが早まる見通しとなっている。そのため、後段の秋冬産地の遅れが顕著な品目では端境が生じる可能性がある。

野菜全体では、入荷量は平年をやや下回り、単価は高値となった前年をやや上回り、平年と比較すると大幅に上回る見通し。

果　実

11月は主力品目にあたる「みかん類」「りんご類」「かき類」「いちご類」の出荷が順次本格化し、入荷量が増加していく。

「みかん類」は９月の降雨で肥大が回復し、着色、肥大も良好であるが、裏年の産地も多く入荷量は少ない見込み。「りんご類」は各産地大玉傾向につき前年を上回る入荷量となる見込み。

「かき類」は「平核無」から「富有」へ販売の中心が移る一方、「次郎」はカメムシ被害や整理落果等により入荷量及び品質への影響が懸念される。「いちご類」は中下旬にかけて各産地出揃い、入荷量が増えていく見込み。

果実全体では入荷量は前年をやや下回り、単価は前年並となる見通し。

品　目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備　考 （主産地の生育状況等）
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇊	⇊	⇑	⇑	主産地は千葉県、神奈川県。関東産が中心となっていくが、千葉県、神奈川県ともに9月の長雨で は種ができておらず株数少なく、肥大も進んでいないことから前年・平年ともに大幅に下回る入荷量の見込み。そのため、中旬以降、青森県産が切り上がると相場も高騰する見込み。
にんじん	↘↘	⇊	⇊	⇑	主産地は千葉県、北海道。北海道産は残量多い産地が一部後ろ倒しとなるが、系統産地からの入荷は上旬にほぼ終了する。千葉県産は台風等の被害により量が見込めず、下旬に九州産の入荷が始まるまでは品薄となる見通し。 予想入荷量は少なかった前年をかなり下回り、平年を大幅に下回る見込み。
キャベツ類	↘↘	↘↘	⇑	⇑	主産地は千葉県、愛知県、茨城県。各産地9月の長雨の影響を最も受けた時期にあたるため、病害や根傷み等が発生し、被害が少なかったほ場も日照不足から小玉傾向となっており、数量がまとまらない見込み。 予想入荷量は少なかった前年・平年ともにかなり下回る見込み。
ねぎ	⇒	↘	↘↘	↗	主産地は秋田県、青森県、茨城県。北海道・東北といった夏秋産地は第2週から第3週がピークとなり、下旬には切り上がりとなる。後続の関東産は日照不足に伴う生育不良で出遅れ、細身傾向から箱数も少ない見込み。 予想入荷量は前年並で平年をやや下回る見込み。
きゅうり	↘	⇊	↘↘	⇑	主産地は宮崎県、埼玉県、群馬県。上旬は西南暖地産との端境に入るものの、その後は順調な出方となる見通し。関東産は日照不足等から数量が伸びないものの、西南暖地産は順調な入荷となる見込み。 予想入荷量は少なかった前年をやや下回り、平年を大幅に下回る見込み。
トマト	⇑	⇊	⇊	⇒	主産地は熊本県、愛知県。上旬に夏秋産地が終了し、後続産地が熊本県を除き着果不良の段の収穫となることから数量は減少。中旬以降は各産地安定するため入荷量は増加となる見通し。熊本県をはじめ、西南暖地の作柄は良好。 予想入荷量は少なかった前年を大幅に上回るものの、平年を大幅に下回る見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並：±2%	↗↗, ↘↘	かなり高，かなり低：±6～15%
↗, ↘	やや高，やや低：±3～5%	⇑, ⇊	大幅高，大幅低：±16%以上

3 今月の青果物

にんじん

主要産地のにんじんの入荷量（東京都中央卸売市場）

産地	2025年度11月入荷量	2025年度11月シェア率
北海道	1,469 t	28.7 %
千葉	2,376 t	46.4 %
埼玉	199 t	3.9 %
海外産	156 t	3.0 %

11月入荷予測	4,500t（前年比90.6%、平年比67.5%）		
11月価格予測	150円（前年比72.4%、平年比150.0%）		
11月市況予測	（上旬） 強保合 ⇗	（中旬） 保合 ⇒	（下旬） 保合 ⇒

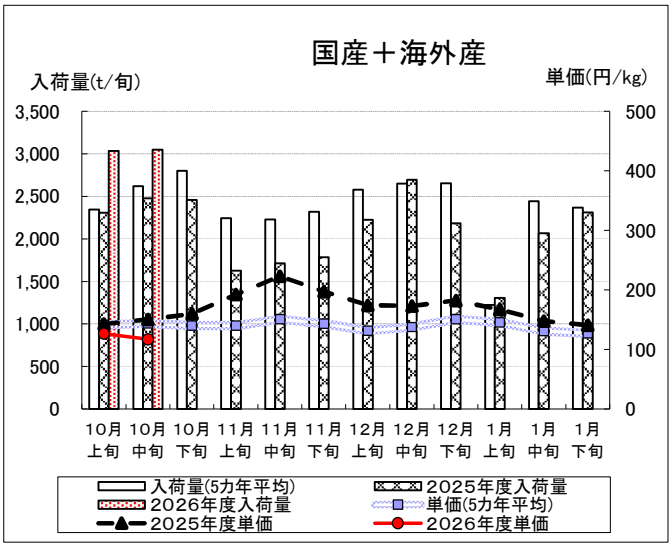
今後の競合産地の動向は?

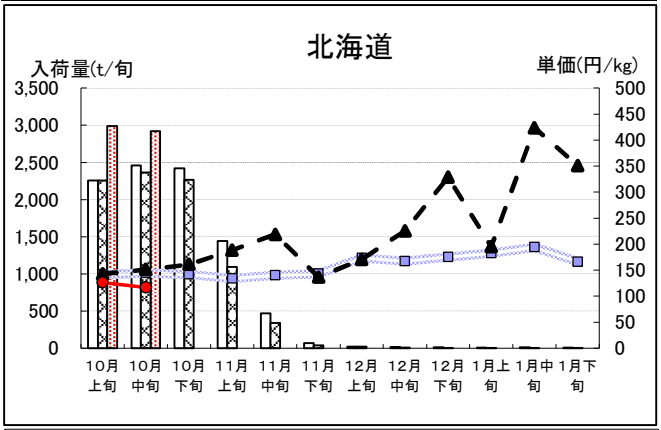
千葉県産の秋冬にんじんの都中央卸売市場の旬別入荷量は11月から100トンを超え、本格化します。それまでは北海道を中心に冷涼産地からの入荷が主で、これらの産地は11月になると入荷量が減少していく傾向にあります。また、千葉県産の出荷がおおむね3月末まで続く中で、埼玉県産や鹿児島県産（1月下旬～3月末出荷）の入荷もあります。

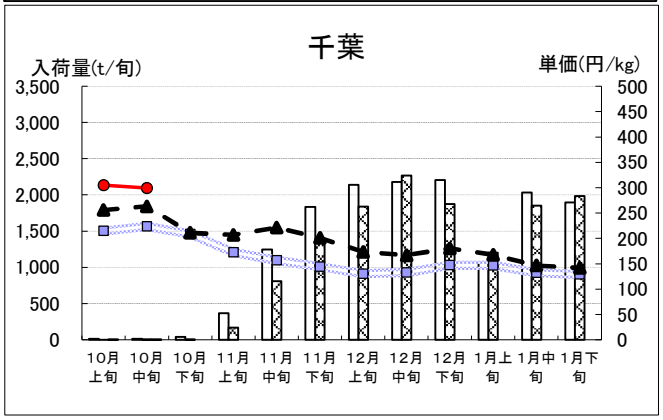
北海道の令和8年度の栽培面積は前年並で、夏期の高温等の影響が少なかった今年は前年・平年と比べて豊作傾向で推移しています。

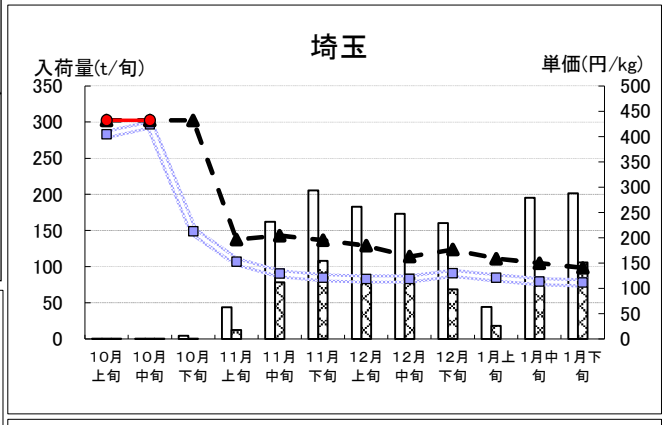
千葉県においては、7月末から は種が始まり、お盆前後まで続きます。令和6、7年度作は夏期の高温乾燥のため、は種作業を遅らせざるを得なかったり、まき直しをする生産者も多くみられ、出荷初期の11月はいずれの年も平年を下回る出荷量が続きました。また、令和6年度作は小物傾向に加えて収穫時期に晴天が続いたことで収穫進度が速く、2月中旬には平年比7割未満の入荷量になるなど、切り上がりが早まった一方で、令和7年度作は年明け以降も残量多く、4月に入ってからも秋冬作の入荷が目立ちました。

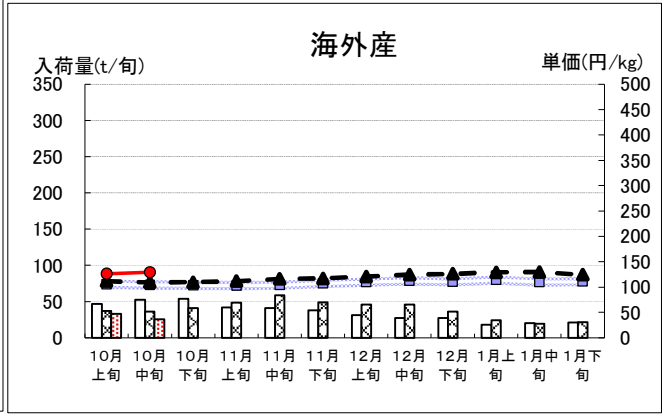
千葉県の令和8年度作は、豪雨により種子が流されたり湿害を受けたほか、日照不足の影響で生育に遅れが出ており、出始めは日量も安定せず小物傾向になることが見込まれています。しかし、10月に気温が高くなったことから生育は回復傾向にあり、11月下旬以降、量がまとまり本格的な出荷になると期待されます。











Ⅱ　花き（切花）情報

10月（中旬）までの経過

９月下旬の入荷量は平年をかなり上回り、かつ曇雨天で弱保合であったため、相場は平年をやや下回った。一転して10月に入ってからは９月から続く長雨や台風の影響により、各産地では生育不良や品質面への影響があり、入荷量が平年を下回ったため、10月上旬の相場は平年をかなり上回り、中旬の相場はやや上回った。

販売経過　（東京都中央卸売市場大田市場）

項目	経　過
入荷量	９月下旬に台風や秋雨前線等の影響を受け、降雨が多く日照も少なかったことから、生育不良等が発生し、10月上旬の入荷量は平年をかなり下回り、10月中旬の入荷量は平年をやや下回った。
相場	９月下旬は入荷量が平年をかなり上回りかつ曇雨天で弱保合であったため、平年をやや下回った。一転して10月に入ってからは入荷量が平年を下回ったため、10月上旬は平年をかなり上回り、中旬はやや上回った。
動向	９月から続く長雨や台風の影響により、各産地では生育不良や品質面への影響が懸念され、切り花の入荷は減少傾向にある。 また10月に入り、店頭ではパンパスグラス等のその他草花やツルウメモドキ、野バラ、ユーカリ等の枝物が多く見られ、ハロウィンや秋の装飾需要が本格化している。

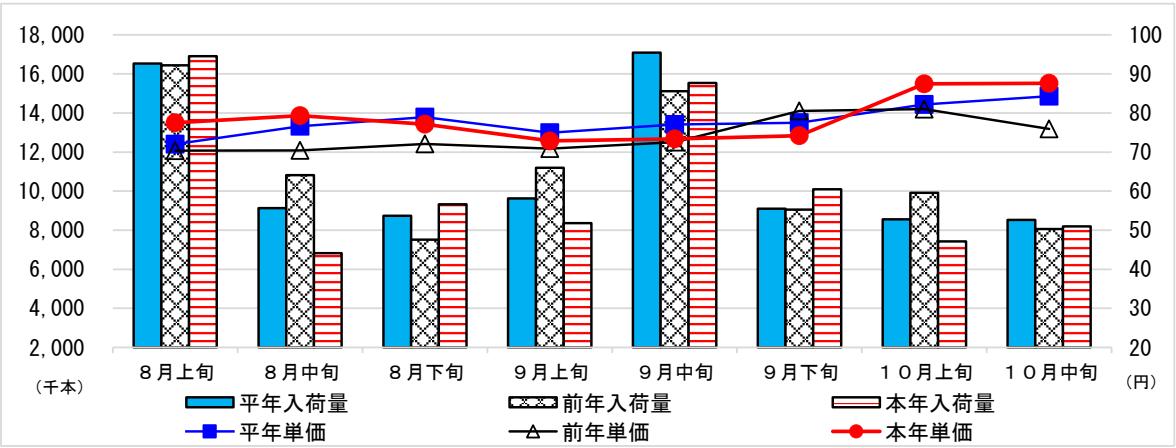
品目別経過

品目	経　過	
ガーベラ	㈱大田花き	九州では干ばつ、その他の産地では日照不足や長雨の影響により採花数量が少なく、品薄・高単価で推移した。下旬には数量が回復し、相場も徐々に落ち着いた。
コギク	㈱大田花き	長雨の影響により、秋田県・福島県・茨城県では生育不良が発生し、出荷数量の少ない入荷となった。販売面では、上旬は天候不良により厳しい販売となったが、中旬以降は天候が回復し、堅調な販売となった。
バラ	㈱東日本板橋花き	9月長雨の影響で生育が良くないため、国産は少ない入荷が続いた。下位等級中心だった西南暖地は少しずつ上位等級が増えてきいる。輸入物はインド産がスタートした。

11月の見通し

品目	見　通　し	
カーネーション	㈱世田谷花き	徐々に入荷量も増え引き合いが強くなるが、色目によって差が出る見込み。
ガーベラ	㈱大田花き	10月に数量が少なかった反動により、数量・品質ともに向上する見通し。特に据え置き株がトップシーズンを迎え、発色も品種本来の状態となるため、需要の高まりが期待される。

10月の入荷量と単価の経過≪確定値≫〔㈱大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成　平年値は過去３カ年の平均

Ⅲ　やっちゃば閑話

「旬の〇〇」

今号は千葉県産秋冬野菜トップセールスの様子を表紙に据えています。「出陣式」と銘打っているとおり、シーズン開始にあたり、市場関係者へあいさつと PR を行う主旨です。この出荷が始まり、荷物の量がどんどん増えていく状態のことを「旬の走り」と呼びます。その後、荷物の流通量が増え、広く出回る時期のことを「旬の盛り」、物量等のピークを過ぎ、シーズン終盤にさしかかると、もう食べられなってしまうと別れを惜しむ「旬の名残」と呼びます。一般的に食べ物全般で「旬」と一言でいう場合、走り、あるいは盛りを指すことが多いのではないでしょうか。

市場におけるトップセールスも、走りあるいは盛りの時期に行われることが多く、例えば、宮崎県産完熟マンゴー「太陽のタマゴ」は、販売解禁日に合わせて地元宮崎市の中央卸売市場に県知事、大阪や東京（大田）など県外主要市場にも生産者・JA グループ・県等の人員を配置し、全国で同時にトップセールスを行いました。旬の走りのトップセールスでは同日に初物が競売にかけられることも多いのが特徴で、太陽のタマゴをはじめ、高級路線の果実では数十万円の落札価格が報じられることもあります。

一方、旬の盛りに行われるトップセールスの場合、物量が潤沢になったタイミングで市場から量販店・八百屋等への荷動きが良くなっていくことが期待されます。出荷量が多くても、市場から先の売り先がなく滞留してしまえばその間に品質は低下し、それを手に取る顧客からの評価も悪くなり、悪循環につながります。トップセールスで物量や品質などを PR していくことでより末端まで荷物が行き届きやすくすることが期待されます。また、旬の盛りは食味も高位安定する傾向があり、味で差別化されやすい果実では、出荷最盛期に各産地がこぞって物量・食味をアピールしており、中には、１週間で３産地が立て続けにトップセールスを行い、奔走していた県駐在さんもいました。

このように、時期や内容についてもさまざまですが、目的が明確で、それを関係者で共有し、一丸となって取り組めばきっと良い内容・結果につながると思われます。このご時世、X や Instagram、Youtube などトップセールス以外の PR 方法の案も出てくるかもしれません。それこそ、旬な手法も活用していきましょう。

ちなみに、私は「いわて純情野菜」の PR で天〇・木村さんが司会を務め、最後にお得意の詩吟で締めるトップセールスが一番好きです。

（オレンジのフラミンゴ）

Ⅳ　首　都　圏　掲　示　板

「千葉会果菜類部会（トマト）が開催されました！」

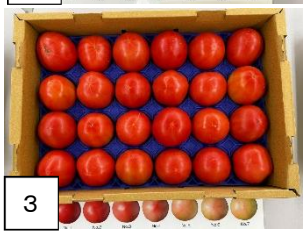
10 月 16 日、千葉会果菜類部会（トマト）が開催され、卸売会社５社、産地 JA、JA 全農ちば、（公社）千葉県園芸協会、県庁生産振興課が出席しました。県内及び県外産地からの市場入荷物の品質を確認した後、市場関係者と産地 JA との意見交換がなされました。

市場からは、ここ数年、トマトは夏から秋にかけて全国的に数量少なく高単価だったため、実需サイドでは売り場を作ることへの警戒感が高まっている中、出荷できるものはどんどん出荷して、商流を止めないようにしてほしいという要望がありました。また、Ｌ・Ｍサイズの需要が高まるこれからの時期でもＳサイズ以下のトマトも売込みを強め、産地に還元していきたいという声もありました。

これまで、産地 JA を招いての品質調査、意見交換はなかなか行われてきませんでしたが、今後もこういった機会を定期的に設け、有利販売に向けて産地と市場が一丸となって取り組んでいくことが期待されます。


1


2


3

１　市場各社や産地が外観品質や色まわりなど品質をチェック中。

２、３　入荷都合により前日入荷品でしたが、県外産地も品質良好でした。

ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所にお願いしています。いただいた情報は、他県やＪＡ全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先：nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。